

DVD

大学AVコーナーの全ブースで
DVDが視聴できるようになりました。

(従 来) ブースNo.1 ~ 7、12にDVDデッキを設置
(5月から) ブースNo.8 ~ 11にもDVDデッキを追加設置

*リモコンがAVコーナー備え付けになりました。

 新DVDがゾクゾク入荷 

- Chocolat
- Wasabi
- ハリー・ポッターと賢者の石
- Beauty and the Beast Special Limited edition (Disney DVD. Walt Disney classics)
- モンスターズ・インク
- Star Wars : Episode
- 千と千尋の神隠し
- ロード・オブ・ザ・リング コレクターズエディション
- 天使にラブ・ソングを
- ユー・ガット・メール
- ワーグナー歌劇
- モーツァルト歌劇
- ヴェルディー歌劇
- シュトラウス歌劇(ビゼー カルメン)
- ベートーヴェン歌劇(フィデリオ)
- 他多数
- DVDオペラ大全集



発行 筑紫女学園大学・筑紫女学園短期大学附属図書館

〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

TEL 092(925)9910 FAX 092(925)3318

印刷 久野印刷株式会社

筑紫女学園大学・筑紫女学園短期大学附属図書館 ライブラリーニュース 2003.6 No.1

LIBRARY NEWS

CHIKUSHI JOGAKUEN UNIVERSITY & JUNIOR COLLEGE LIBRARY

「ライブラリーニュース」発行にあたって

図書館長 小木野 一

IT時代の到来により多様化する媒体に対応することが必要となっている図書館の果たす機能は以前にも増して大きな質的变化を来しています。学内外の情報発信基地としての図書館の役割はコンピューターの導入によって今後とも増大していくものと思われます。図書館はネットワークによって世界と結ばれています。図書資料の検索にもコンピューターは不可欠になっています。図書館は図書資料を収集保管しているだけでは十分な機能を果たしているとはいえません。学内外の教育、学術研究をサポートすることが、図書館の重要な任務です。図書館は皆さんに利用されてはじめてその存在の意義が出て参ります。

学生の皆さんが、大学で学ぶということは創造的活動をするということです。それには高等学校までのように、単に与えられた情報を頭の中に蓄積するというだけではなく、情報を積極的に活用して自分の(人生の)課題をいかに解決するかということ学ぶことです。創造的活動を行うためには自分の頭の中にある情報だけを利用するだけでなく、いろいろなチャンネルや資料を通して情報収集することが不可欠になります。図書館は皆さんにとってそのような情報を提供する「心地良い空間」であるように努力しています。図書館でどのようなサービスが提供されているかを知っていただくために、今回新たに図書館の広報のために「ライブラリーニュース」を発行することになりました。その中で図書館から情報提供をするだけでなく、皆さんからも図書館利用に関するフィードバックをいただいて、図書館を「より快適な空間」としたいと思います。そのためにこの「ライブラリーニュース」を皆さんと図書館の「コミュニケーション空間」としても活用していただきたいと思います。

現在文字離れ本離れということがいわれています。書物を通して生きる智慧と発想が得られます。ぜひ暇な時は図書館に来て本をひもといてください。

みんな 図書館に行こう

筑紫女学園大学日本語日本文学科教授 橘 英哲

本年度から司書教諭課程の科目を講義している。最初はとまどいもあったが、どうやら前期の終講までこぎつけた。初めてのこの科目をなんとかやりおおせたのは、とにもかくにも本に埋もれた人生を送ってきた経験によるものだと思っている。

尾崎紅葉の「金色夜叉」を小学校の時に読んだ。熱海の海岸で劇的な別れをした貫一・お宮のその後が知りたかったのである。原文は難しかったが、貫一とお宮がどうなっていったかは読みとることができた。そして、小説の面白さを知った。ませた少年時代だったようだが、こどもらしい本も読んでいた。「フランダースの犬」を読んだのは小学校1年生だった。少年ネル口が愛犬パトラッシュとルーベンスの名画の前で死ぬラストでは涙がとまらなかった。その後もこの本はたびたび読んだが、涙を流したのはその時だけである。ある少年少女名作全集にそえられたコピーに「はやく読まないで大人になっちゃう」というのがあるそうだが、本当にそうだと思う。ダイジェスト版だったが、「源氏物語」を読んだのは中学生の時だった。私の「源氏物語」観は、いまだにこの時の印象にひきずられている。それは良くも悪くもだが、しかしそれが出会いというもののなのだろう。それにしても本との感激的な出会いは、その時期も場所も自分のおかれていた状況までも覚えているものである。なんによらず本当の出会いとはそういうものなのであろうが。

手元に持っていた本ももちろんあったが、大半は学校の図書室のものであった。戦中から戦後へ、本だけが楽しみだったころ、文字どおり入り浸っていた。そしてたくさんの出会いに恵まれた。

読書の楽しみを知る者だけが読書の楽しみを伝えることができる。司書教諭課程で学ばねばならないテクニックは山ほどあるが、基本はこの一点につきる。私はそう信じて疑わない。さあ、みんな、図書館に行こう。

●●● 図書館案内 ●●●

図書館は皆さんをお待ちしています。

図書館は資料を整理・保管しているだけでなく、皆さんに利用されて初めてその機能を果たします。図書館を皆さんの友にしてください。

さて、本学には2つの図書館がありますが、本年度（H.15年度）から短大図書館が4号館図書館に、大学図書館が8号館図書館にそれぞれ改称されました。

4号館図書館は閲覧室と書庫1層・2層から成っています。8号館図書館は8号館3階に入口があり、受付カウンターがあります。8号館と接続している7号館が書庫スペースになっていて多数の資料が配架されています。

（下図を参照してください）

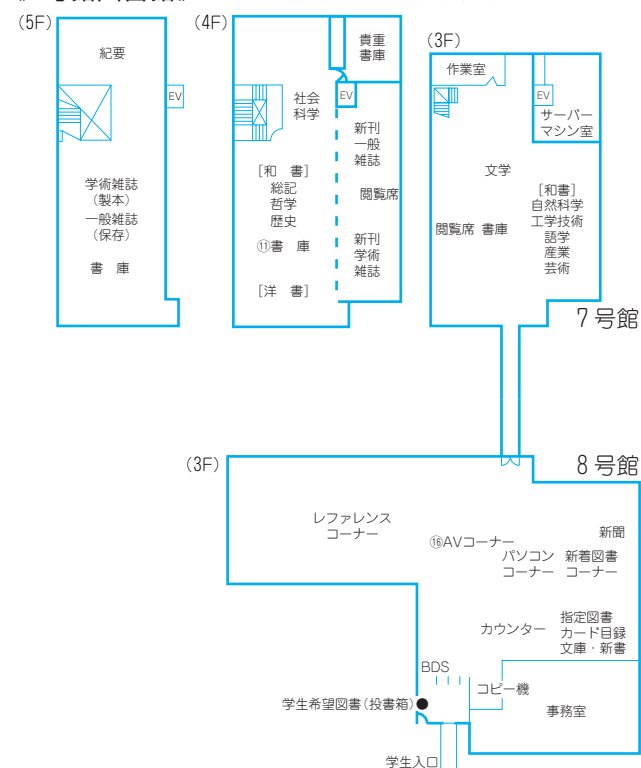
4号館図書館

-いろいろなコーナーがあります。
- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 実用英語コーナー 文庫・新書コーナー 絵本コーナー 幼児教育・就職コーナー 女性問題コーナー | <ul style="list-style-type: none"> 英会話や海外旅行にも役立ちます 3万冊所蔵、手軽に小説が読めます 楽しい絵本が多数 幼児教育実習資料等や就職本 女性に関する様々な本 |
|--|--|

8号館図書館

-AVコーナーがあります
- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> AVコーナー パソコンコーナー 学術雑誌 紀要 | <ul style="list-style-type: none"> DVDが人気です 12台設置 2255タイトル |
|---|---|

《8号館図書館》 - 7号館書庫は8号館の奥に位置します -



《4号館図書館》

